



外国語学部 英語英文学科 3年 広田 夏美

外国人がたくさん集まるところを考えた時、まず思い浮かんだのは「渋谷」だった。そこで私たちは、渋谷へ行って外国人旅行者へのインタビューを行うことにした。インタビューでは、出身地、母国の良いところ、日本にきた理由、日本での過ごし方、入国スポンサー、その日の予定、日本の便利など、いろいろと不便なところ、お気に入りの日本食について主に取材した。

朝十時から渋谷のハチ公前でインタビューを開始したが、その周辺にはすでに観光客と思われる人々がたくさんいた。中でもトルコ人旅行者の集団が目立っていたので、その中の若い男性二人に聞いてみたところ、初めての日本旅行でまだ何も分からないようだった。

私たちは渋谷駅から移動しながら取材を続けることにした。井ノ頭通りでは、デンマーク、ドイツ、アメリカ、オーストラリアから来た外国人に話を聞くことができた。デンマークから来た若い女性は、千葉にあるIBU UNIVERSITY（武道学校）に行くために2週間滞在していた。アメリカ人の4人組はその日に帰国するようで、最後に渋谷で買い物をすると話していた。

その後、さらに多くの外国人観光客を求め、井

ノ頭通りから代々木公園、原宿駅前まで移動した。代々木公園では、観光客だけではなく日本に滞在していたり、暮らしていたりするたちが優雅に散歩を楽しんでいるようだった。オーストラリア、イタリア、フランス、イギリス（ロンドン）、ベトナムの人たちから話を聞いた。代々木公園で「スキャンダル」という日本のガールズバンドへのファンレターを書く練習をしていたフランス人男性がいた。作曲家でもあり、クラシックから日本の琴の作曲もしているという。音楽でフランスと日本の繋がりを感じた。また、彼は母国が食の宝庫フランスであるにもかかわらず、日本の洋菓子には味のセンスが感じられると語っていて驚いた。

私たちは渋谷ハチ公前から原宿駅前の区間で取材を行いまとめた結果、いくつか統計をとることができた。一つは、外国人にはラーメン、お好み焼き、天ぷらが人気だった。ラーメンは断トツで一番人気だった。二つ目は、日本の便利ところは、コンビニエンスストア、レストランの多さ、ドン・キホーテで、不便なところは、渋谷駅や新宿駅の複雑さ、乗り換えの難しさ、英語を話せる人が少ないことが主に挙げられた。三つ目は、買い物をするなら渋谷・新宿、日本文化を体験する

なら、浅草（浅草寺）・京都・大阪が観光客に人気だった。しかし、意外にも多かったのは、北海道・札幌であり、札幌ラーメンやジンギスカンなども注目されていることが分かった。

今回の取材を受け、まずラーメンの人气がとて高いことに驚いた。たこ焼きや刺身は好き嫌いがわかれるが、ラーメンはしっかりした味付けと麺の組み合わせが人気の理由だと思う。また、取材をした外国人の多くが日本語を話せなかったことを受け、日本はもっと英語を使えるようにするべきだと感じた。東京オリンピックまでに改善できるだろうか。



。原宿駅前では会ったベトナムカップル（右2人）

